

国指定の伝統工芸品へ  
**秩父銘仙こぼれ話**

今回は、市報ちちぶの読者の皆さんに、紙面をお借りして筆者から特別なお願いがあります。

ちちぶ銘仙館が来月、秩父銘仙の展示室を充実させてリニューアルオープンする予定です。皆さんが保存されている、あるいは蔵などに収められている機織にまつわる道具や資料がありましたら、ぜひ、展示スペースに参考出品していただくか、もしくは、ご寄贈いただき、展示の充実に協力していただけないでしょうか、という呼びかけです。

特に、家のタンスに眠る銘仙の着物については、ぜひ、銘仙館にて保管、展示をさせていただければ幸いです。その際、「おばあちゃんが着ていた」、「嫁いできた時に持ってきた」、「祝言であつらえたもの」など、銘仙のおおよその年代や出どころなどが確認されて展示することができれば、秩父市が誇る立派な歴史資料として価値の高いものになります。

銘仙は、再びブームの兆しがあります。関東の銘仙産地である伊勢崎、足利では、一度、途絶えた銘仙の復活を支える催しが盛んに行われています。秩父でも昨年11月にファッションショーを行い、大盛況でした。しかし、現役で織

られている銘仙で、産地の名がついているのは、国の伝統的工芸品の中では「秩父銘仙」だけなのです。



さらに昨秋、長野県須坂市にある須坂クラシック美術館の銘仙コレクションが、東京都内で公開されて大きな反響がありました。

また、アメリカ西海岸で開催された伊勢崎の銘仙を中心とした日本の着物展には、フランス、イタリアなどから多数のデザイナーが駆けつけて話題になりました。海外のデザイナーたちは、百年前に織られた銘仙が、あまりにもモダンデザインであることに脅威と畏敬の念を感じているのです。

市民の皆さんにも「秩父銘仙」を盛り上げていただくよう、ご協力をお願いします。関係者一同、ご一報お待ちしております。

秩父銘仙館  
〒211-2112 秩父市  
埼玉県産業技術総合センター  
製品開発支援担当 影山和則

1月9日(土)～2月21日(日)  
**大滝氷まつり**  
大滝地区の冬の名勝「三十槌の氷柱」と「中津川の氷壁」の見頃に合わせ、今年も開催します。  
※天候により期間の変更あり。  
ところ 大滝三十槌区・中津川区  
問 (一社) 秩父観光協会大滝支部  
☎55-0707

バイオディーゼル燃料(BDF)発電機を大滝「三十槌の氷柱」ライトアップに活用します！  
1月16日(土)～2月14日(日)のライトアップ期間中、BDFを活用した発電機で電力の一部を賄います。環境に配慮した幻想の世界をお楽しみください。  
問 大滝総合支所地域振興課 ☎55-0861  
環境立市推進課 ☎22-2378

がんばる商店街！

書き 秩父まるごと大売出し

商店街の参加店が逸品・目玉商品をご用意します。どんな商品・サービスが出るかはお楽しみ！詳細は市報2月号でご案内します。

秩父ふるさと館 新春福引セール

秩父ふるさと館内各店をご利用いただいた方に、福引券をお配りします。ぜひご来館ください。

とき 1月7日(木)～12日(火)  
午前10時～午後5時

(景品が無くなり次第終了)  
問 秩父ふるさと館  
☎23-17300

2%のプレミアム付き！日本初コイン型 秩父市共通商品券「和同開珎」ご利用ください

2%のプレミアムがついて通常販売しています！

発売所 市内32店舗  
加盟店 加盟店シール

掲示の市内商店街や大型店でご利用できます。(約420店舗)



たばこのポイ捨て・歩きたばこは止めましょう！

たばこは喫煙所で！ 携帯灰皿といっしょにマナーと良心を携帯しましょう